



まちの魅力発信!

協会ニュース

広報誌 昭島観光まちづくり協会

2024年4月
第45号

もうすぐ開催! あきしま郷土芸能まつり

昭島市内各地の主な神社などで継承している伝統芸能についてご紹介します(第十四回 あきしま郷土芸能まつりについては2面をご覧ください)

〈中神町〉熊野神社・日枝神社

中神の獅子舞は三兄弟の獅子が舞う神事芸能で、12通りの演目を古来の形式で忠実に伝承しています。(都指定無形民俗文化財)



祭礼時期 4月第3土日
8月第3土日

〈上川原町〉上川原日枝神社

上川原囃子連は昭和29年に拝島加美町より重松囃子を習得しました。近年は子供も増えにぎやかに活動しています。



祭礼時期 9月第3土日

〈拝島町〉日吉神社

屋台の上に人形が立つ拝島三町の江戸型人形山車。電線の高架化により令和元年から人形を立てた巡行が復活しました。(市指定無形民俗文化財)



祭礼時期 9月第三土日

〈郷地町・東町〉郷地稻荷神社

郷地稻荷神社は室町時代後期の創建と伝わる神社で境内には力石もある。8月の各町会のお祭りでは神輿や山車が神社に集合します。



祭礼時期 8月、11月

〈福島町〉福島神社

福島ばやしは悪疫退散の願いを込めた囃子で、技芸が優れていたことで周辺の村々でも有名だったと伝えられています。(市指定無形民俗文化財)



祭礼時期 8月第3土曜日

〈玉川町〉東中神睦囃子保存会・神輿愛好会

囃子は羽村市奈賀町から習得したもので羽村市奈賀町神田囃子保存会とも交流しており、神輿会立上げのときは万燈神輿を手作りしました。



祭礼時期 8月

〈大神町〉駒形神社

平成11年に新調した山車は木彫刻で名高い井波彫刻で飾られています。資源回収などの活動とあわせて地元の振興を図っています。



祭礼時期 7月下旬の土日

〈昭和町〉上友会みこし同好睦

町会と商店街が力を合わせ地域の絆と活性化のために活動していて、夏まつりには近隣の神輿会も集まり盛大に行われます。



祭礼時期 8月第3土日

〈宮沢町〉諏訪神社

宮澤太鼓は長野県御諏訪太鼓免状の取得や「鼓大神・伊藤流」の習得で地域の活性化を図りながら独自の打風を目指しています。



祭礼時期 8月土日

〈市内〉鳳凰太鼓・昭島民謡流し踊り

昭島鳳凰太鼓は昭和55年に多摩の郷土を表現する創作太鼓グループとして発足。昭島民謡流し踊りは昭島のご当地音頭の継承に努めています。



祭礼時期 市内の夏祭り等

主な記事

- 第2面 あきしま郷土芸能まつり、ロケの街 昭島を盛り上げ隊2024 ほか
- 第3~5面 2023年11月から2024年3月までの主な事業報告
- 第6面 2024年4月から6月末までの協会関連イベント予定情報

第十四回 あきしま郷土芸能まつり

「あきしま郷土芸能まつり」は、昭島の各地域で受け継がれてきた伝統芸能を広く紹介することにより、市内外を問わず多くの方々に昭島の良さを実感していただくことを目指して開催されます。

伝統芸能の継承の心を育むため、子どもたちが楽しめる体験ふれあいイベントも実施します。

また、昭島市市制施行70周年を記念して友好都市岩手県岩手町から5年ぶりに「中野七頭舞」を招聘します。

前夜祭：令和6年5月25日(土)16時～20時

場所：JR昭島駅北口いちよう並木・

モリタウン飲食店街

本 祭：令和6年5月26日(日)10時～15時

場所：JR昭島駅北口モリタウン北側特設会場

今回は模擬店も復活しますのでお楽しみに！！



ロケの街 昭島へ！ ロケーションサービス事業

市民サポーターがエキストラ撮影に参加しました

ロケの街 昭島を盛り上げ隊 2024を開催しました！

3月1日(金)～11日(月)までモリタウンにて、市内で行われた撮影風景をパネル展示で紹介。うち2日間はボランティアエキストラ登録会を開催し、73名の市民サポーターが新たに加わりました。



2月5日(月)にアキシマエンス国際交流教養文化棟をお借りしてドラマ「ファーストステップ3～世界をつなぐ平和の願い」のロケを行いました。外務省職員のODAの仕事を通じ国際平和活動について学ぶお話です。撮影にあたり、集会参加者の役として市民サポーターさん40名に参加していただきました。当日は悪天候で帰路が心配になる場面もありましたが、厳しい条件の中で頑張ってください、予定どおり収録ができました。

昭島ロケーションサービス
ホームページ▶



クリケット普及支援事業

ありがとう！「クリケットのまち昭島」10周年

2月21日(水)に「クリケットのまち昭島」の10周年を記念してサポータークラブ第8回総会のあとに、記念講演会を開催しました。約70名の方にご参加いただき、元水泳日本代表でオリンピックメダリストの寺川綾さんに「スポーツの経験を通じた学び」を話していただき、その後昭島で活躍されている皆様を交えてスポーツの価値や可能性について議論しました。



昭島から世界へ！国際試合出場

昭島出身の女子日本代表強化選手の小川メグさんが2月10日～15日にマレーシアで開かれたACC Premier Cupに出場。投手と安定した守備でチームに貢献し、日本は大会ベスト8となりました。



今後の活動予定

- クリケットプラスシリーズ(小学生向け)
スポフェス(多種目体験)5月3日(祝)、6月9日、16日、23日、30日
11月はクリケットの体験プログラムを予定。
- 第12回昭島市長杯クリケット大会(小学生向け)
11月17日(昭和公園陸上競技場)
- 昭島クリケット祭り(初心者向け・どなたでも)
試合をしながらクリケットを覚えるイベント。
6月29日(土)、9月16日(祝)、12月1日(日)予定



新たな挑戦！「プロボノ人材活用プログラム」で法人会員拡大に向けたプロジェクトを始動！

8/28(月)～2/17(土) プロボノとは？

職業上のスキルや経験を活かしたボランティア活動のこと。近年働き方が多様化する中で、課題を抱えた地域や現場へのプロボノ参画希望が増加しています。

当会が抱える課題の解決に向け、東京観光財団の「東京観光まちづくりサポート事業」を利用して、外部人材活用を試みました。

実施期間中、計20回の早朝ミーティングを重ねる中で、法人会員様向けアンケートの実施と集計、会員募集案内のリニューアル、会員交流会トライアル開催などを行いました。

1. 法人会員様等にアンケート！ ～協会会員になっている理由の1位は…？～

なんと会員になってくださっている理由の1位は「協会の活動を応援したい」でした。

どうもありがとうございます。

今回のアンケートを通じて、会員様の「やってみたいこと」や「モヤモヤ」も改めて認識できました。



2. 会員募集案内をリニューアル！ ～会員の皆様もお知り合いへのご紹介をお願いします～

会員様とともに一丸となって活動を行うために、会員募集案内をリニューアルしました。

主な変更ポイントは…

- ・昭島の観光まちづくりににおいて大切にしている「行ってみたい、住んでみたい、住み続けたい」を明示しました。
- ・協会職員の顔が見えるように写真を入れました。
- ・写真や具体例を載せて、初見の方にも会員特典がわかりやすいようにしました。



リニューアルした会員募集案内

3. アンケートの回答を早速反映！～会員交流会をトライアル実施しました～

「会員の巻き込み不足」というご意見を反映し、2024年1月以降、会員交流会をトライアル実施しています。

第1回は「会員様と一丸となった持続可能な昭島の観光まちづくり」というテーマで、ざっくばらんに意見交換しました。

第1回目の意見交換を踏まえて、第2回はもう少し具体的なテーマを選定し、JR東日本主催の「駅からハイキング」のコース内容について検討しました。

第3回目以降も議論を継続していきます。会員交流会に参加して他の会員様と一緒に観光まちづくりに取り組みたいと思った会員の皆様、ご連絡お待ちしております。



1月31日(水) 会員交流会

プロボノ人材より

2024年2月で当初の契約期間は終了したプロボノ活動ですが、契約更新を行い、プロボノ人材3名(須田、今井、藤田)とも活動を継続中です。引き続き昭島の観光まちづくりに尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



プロボノ人材メンバー



2月17日(土) 最終報告会

昭島観光まちづくり協会は2011年2月に設立され、2024年2月で14年目に入りました。会員様をはじめとする多くの方々のご支援により今に至ります。

今年は、昭島市市制70周年の節目の年でもあります。

長年お世話になっている会員様のご意見・ご提案を取り入れつつ、会員様とともに一丸となって、さらなる観光まちづくりを取り進めたいと考えております。

各種イベントや事業の報告

1月26日(金)～2月28日(水) 東京観光情報センター多摩展示協力

エキュート立川3階の東京観光情報センター多摩のPRスペースで昭島市が「ものづくり産業」をテーマに展示を行い、当会は展示パネルや展示物など準備の段階から協力しました。

(株)IHI、日本電子(株)、フォスター電機(株)、フランスベッド(株)のパネル、グリコマニュファクチャリング(株)、敷島製パン(株)の製品のサンプル、(株)モノファクトリーのちかっばーグッズを展示し、市内のものづくりに関わる企業を紹介しました。



昭島市の「ものづくり産業」をテーマにした東京観光情報センター多摩での展示

2月19日(月)～3月12日(火) 学生インターンシップ受け入れ

東京観光財団を通じて学生インターンシップの受け入れを行いました。昨年に引き続き、杏林大学の大学生が派遣され、観光案内所での業務やあきしま町あるきへの同行、ロケーションサービスイベントの運営などを体験してもらいました。また、SNSによる情報発信では、「昭島の空」をテーマにしたものをはじめ、5つの記事を書いてもらいました。最終日のプレゼンでは、「20～30代向け企業体験」や「昭島のサードプレイス化」など、昭島市の活性化につながる企画を提案してもらいました。



昭島の空の広さをSNSで発信しました



事業企画提案のプレゼンをしてもらいました



エキストラ登録会の運営を手伝ってもらいました

2023年11月～2024年3月の主な事業報告

昭島の地域活性化を目的に、会員事業者や関連団体と連携しながら、昭島の魅力を発信するイベントの主催、協力などの活動を行っています。

町あるき事業

第13回 昭島・福生 合同町あるき



昭島観光まちづくり協会ホームページ「あきしま町あるき」活動報告もご覧ください

① 11月23日(木)

昭島市産業まつり連携イベント～発見!! あきしまの産業～

IHIの未来館を見に行こう! 世界へはばたくジェットエンジン(ワークショップ)

小中学生を対象に、日本初のジェットエンジン「ネ20」から最新民間航空機用ジェットエンジンまで、実物等を見せていただきながらIHI航空宇宙関連技術の歴史と進化に触れ、多くの子供たちが新たな発見や興味を抱いた機会となりました。申込者多数のため抽選を行いました。IHI様のご協力で3月20日に追加開催をしました。



② 11月24日(金)

昭島市産業まつり連携イベント～発見!! あきしまの産業～

企業訪問 敷島製パンとシマダヤ関東を訪ねる

地元にある工場でふだん食べているパンやうどん・そばがどのように作られているのかを知る町あるきです。企業理念や製造工程のことなどを学んだ参加者からは「今回訪問した会社のブランドにますます愛着がわきました」という声が聞かれました。また、試食やお土産もいただき楽しい町あるきになりました。



③ 12月15日(金)

昭島市産業まつり連携イベント～発見!! あきしまの産業～

農ウオーク「地産を食べて!」まで美味しい鍋の具材探し

畑での収穫体験をしながら、拝島ねぎ・大根・卵・米・ケンちゃん餃子の鍋セットをお土産にして昭島産の食材を楽しんでいただく町あるきを実施しました。指田鶏園では、鶏の育て方や卵の種類の説明とともに地域の養鶏場が持つ役割について学びました。参加者からは、昭島に長年住んでいたが農産物を生産しているところを知ることができて良かったという声がありました。



④ 1月17日(水) 第103回町あるき

「旧村を歩く～今も残る景色をさがして大神・田中地区～」

多摩川沿いの河岸段丘の地域は、水が得やすく人々が暮らすのに適した土地で古くからあったようです。今回は主に大神村、田中村地区を中心に奥多摩街道や三ツ木街道などの旧道を歩き、駒形神社など昔の面影が残る場所を歩きました。



⑤ 2月21日(水)・28日(水) 第13回 昭島・福生 合同町あるき

「2つの郷土資料室へ! 歩いて触れる地域の魅力」

福生編 2月21日(水) 「福生歴史さんぽ! 郷土資料室から玉川上水開削跡」
コース: 牛浜駅→福生公園→郷土資料室→玉川上水→拝島駅

昭島編 2月28日(水) 「廃線を歩く～中神引込線跡～」
コース: 東中神駅→もくせいの杜地区→中神引込線跡→つつじが丘公園→アキシマエッセ



町あるきナビゲーターの会にご興味ある方はお気軽に事務局までお声掛けください!

各種イベントや事業の報告

2月17日(土) ワークショップ 藍染体験

～昭島の水と天然の藍で作るオリジナルハンカチ～

生きた染料である天然藍を使った本藍染(天然灰汁発酵建て)で作品を作っている藍染工房瑠璃玉さんでワークショップを行いました。藍染の歴史や、あきしまの水の役割などを学んでから、絞り染めを体験。参加者から「絞り模様がわかった瞬間が楽しかった」「大変だったが、数々の工程を経て伝統技法の素晴らしさを体感した」との感想が寄せられました。

本藍染が持つ色の変化と奥深さを体験



1月31日(水)～2月2日(金)・2月28日(水)

職場体験受け入れ(瑞雲中学校、田中小学校)

1月31日(水)～2月2日(金)の3日間、瑞雲中学校2年生の生徒4名の職場体験を受け入れました。観光案内所での接客・販売や町あるき用の地図の作成、会員店舗を紹介するSNSの作成などを体験してもらいました。また、2月28日(水)には、田中小学校6年生の4名が「総合的な学習の一環」として観光案内所の仕事を体験しました。



第105回 あきしま町あるき

廃線を歩く

旧五日市鉄道① 拝島駅～南中神駅跡

拝島駅から中神駅まで、戦前に拝島～立川間を走った鉄道「五日市鉄道」の線路跡を歩きます。

南拝島駅・武蔵田中駅・大神駅・宮沢駅・南中神駅跡

開催日時：4月25日(木)9時～12時30分
※申込は締め切りました



第106回 あきしま町あるき

廃線を歩く

旧五日市鉄道② 南中神駅跡～立川駅

4月に続き中神駅から立川駅まで線路跡を歩きます。

南中神駅・武蔵福島駅・郷地駅・武蔵上野原駅跡

開催日時：5月16日(木)9時～12時30分



第107回 あきしま町あるき

多摩川地下トンネルを歩く

多摩川上流水再生センターを見学。地下トンネルを歩き、都の下水道局の事業や取り組みを学びます。

開催日：6月20日(木)



令和6年度あきしま町あるき一年間計画

日程	コース	日程	コース
4月	地域・歴史(廃線を歩く 旧五日市鉄道①)	11月	地域・歴史
5月	地域・歴史(廃線を歩く 旧五日市鉄道②)	11月	企業訪問
6月	公共施設(多摩川上流水再生センター)	12月	農ウオーク
7月	企業訪問	1月	企業訪問
9月	企業訪問	2月	地域・歴史
10月	三市合同(羽村・福生・昭島)	3月	昭和記念公園
10月	企業訪問		

第15回 定期社員総会を開催します

皆さまのご支援とご協力をいただき、弊会は設立より満13年を迎えました。第15回定期総会では令和5(2023)年度の事業報告と、次年度に向けた事業計画及び予算についてご審議をいただきます。社員(会員)各位の忌憚の無いご意見を賜り「訪れたい、住んでみたい、住み続けたい町、昭島」の更なるステップアップを目指すための基盤とします。なお、社員(会員)の皆さまには6月中旬に総会のご案内を送付いたします。

日程：令和6年7月8日(月)
場所：昭島市公民館 小ホール



2025年\第2回 みんなで作ろう!あきしまカレンダー/

カレンダー
写真大募集!

テーマ「あきしま大好き」

名所、旧所、新しく発見した場所、知る人ぞ知る撮影スポットなど「昭島らしさ」を感じる写真を募集します。カレンダーに採用された写真には、Quoカード3000円分+市内店舗で発行するお得なチケットや市内企業製品を進呈します。写真は過去に撮ったものでもOK。応募点数に制限はありません。

締切：6月30日まで

募集要項、応募は
こちらから➡



※各イベントは詳細が決まり次第、市広報や当会 HP にてご案内します。また、予定は予告なく変更となる場合がありますのでご了承願います。

行ってみたい、住んでみたい、住み続けたい 会員募集中

昭島観光まちづくり協会では随時会員を募集しています。

正会員・賛助会員、法人・個人は問いません。
詳しくは協会事務局までお気軽にご連絡ください。

編集後記

表紙では市内に伝わる主な伝統芸能を地域別にご紹介しました。お気づきの通り、多摩川に近い南部の地域に伝統芸能が多いのは水が得やすく人が住みやすい立地から来るものです。

昭島駅北口で開催される「あきしま郷土芸能まつり」に参加する屋台・山車は、河岸段丘の坂道を会場に向けて登ってくるようになります。ご安全に!

今号は、報告記事等が盛りだくさんになったため、臨時に6ページ構成でお届けしました。



職員一同、会員の皆様方の「ご意見・ご感想」を心よりお待ちしております。

■ 一般社団法人 昭島観光まちづくり協会 ■

事務局 長：幸田義康

観光案内所 長：堀井真理子

事務所 職員：大竹美幸

事務所臨時職員：河西澄江 井上敏明 鈴木百合子 南雲文子

観光案内所：大信真由美 向坊ミヤ子 高橋君子 志茂真弓

駐在職員：デイ・ナイト(株)「昭島ロケーションサービス」

堤千春 松田みい奈

(一社)日本クリケット協会 宮地直実 李縁

昭島観光案内所：(昭島駅北口西側階段下) TEL:042-519-2331

営業時間：平日 4月～9月 AM9:00～PM6:00

10月～3月 AM9:00～PM5:00

土日祝(通年) AM9:00～PM5:00

定休日：月曜日(祝日の時は翌日)/年末年始

発行：一般社団法人 昭島観光まちづくり協会

所在地：〒196-0014 東京都昭島市田中町562-8

昭島昭和第一ビル202-A

TEL:042-519-2114

FAX:042-519-2144

URL: <https://www.akishima-kanko.org/>

発行日：2024年4月15日

印刷：ジャパンプリント株式会社